

# BS Medical Express 57

～ ベルシステム24が、お客様の課題解決のお役に立てるよう、医薬関連の最新情報をお届けする月刊誌です。～

## 大学発ベンチャー、引き続き過去最高を更新

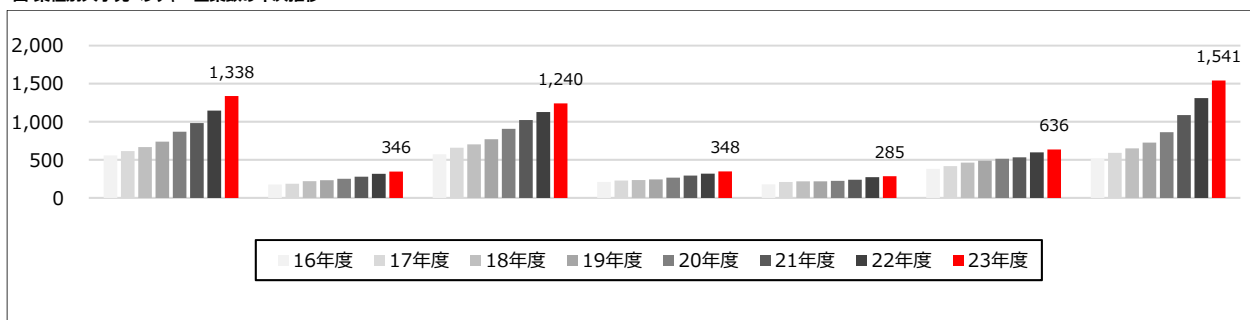
## Industry Trends

経産省が5月15日に公表した「令和5年度大学発ベンチャー実態等調査」によると、23年10月時点での大学発ベンチャー数は4,288社で、前年から506社増加し、過去最高の企業数・伸びを記録した。大学別では、東京大学が420社で引き続き最多を更新しているが、慶應義塾大学(2位)、東京理科大学(7位)、立命館大学(10位)など、私立大学の躍進が目立つ結果となった。

業種別では、「IT(アプリケーション、ソフトウェア)」が1,338社で最多、2位は「バイオ・ヘルスケア・医療機器」は1,140社であった。定義別では、「研究成果ベンチャー」が全体の49%を占め、「学生ベンチャー」は27%と3割近くを占めた。

IPOの状況を見ると、東京証券取引所のすべての市場におけるIPO件数は、2009年以降上昇傾向にあり、近年では100件程度で推移、23年は120件であった。一方、23年の大学発ベンチャーの新規IPO件数は1社に留まっており、低迷が続いている。

図 業種別大学発ベンチャー企業数の年次推移



経産省「令和5年度産業技術調査(大学発ベンチャー実態等調査)報告書」を元に作成

## 世界幸福度ランキング、引き続き北欧諸国が上位を占める

## Global Eyes

国連の「持続可能な開発ソリューション・ネットワーク」は、「国際幸福デー」の3月20日に合わせて、「World Happiness Report(世界幸福度報告書)2024」を公表した。調査は137の国と地域を対象とし、▽国民一人当たりのGDP、▽社会支援の充実(社会保障制度)、▽健康寿命、▽人生選択の自由、▽他者への寛容さー等の指標を数値化、2021年から23年の結果をまとめてランキングしている。

その結果、上位3カ国はフィンランド、デンマーク、アイスランドで前年と変わらず、フィンランドは7年連続で1位であった。また、例年通りトップ10内には欧州勢が多くを占めており、教育や医療の充実、共働きしやすい労働環境の整備といった結果が高い幸福度に繋がっている。一方、昨年トップ20内であったアメリカ、ドイツは20位以下に後退、トップ20内のG7の国はカナダとイギリスのみとなり、先進国が必ずしも満足度が高いとは言えないことがわかる。

報告書は世代別の幸福度についても調査しており、ベビーブーム世代(1945~64年)は人生の満足度は年齢が上昇するにつれて上がっていくのに対し、ミレニアル世代(1981~96年)では、年齢が上昇するにつれて下がっていく」と指摘、アメリカは30歳未満の幸福度が大きく低下したため、ランクダウンしたと分析している。日本は、前年度47位から51位に後退し、引き続きG7の中で最下位に沈んでいる。若い世代ほど満足度が低い結果であり、「失われた30年」の影響が色濃く残っていることがうかがえる。

ウクライナは前年度92位から105位に大きく順位を下げた一方、ロシアは72位で前年度の92位から大きく上昇しており、戦争の長期化が両国の幸福度に大きく影響していることがうかがえる。

表 上位10カ国

順位	順位				国名
	24年	23年	22年	21年	
1	1	1	1	1	フィンランド
2	2	2	2	2	デンマーク
3	3	3	3	4	アイスランド
4	6	7	7	7	スウェーデン
5	4	9	12	12	イスラエル
6	5	5	5	5	オランダ
7	7	8	6	6	ノルウェー
8	9	6	8	8	ルクセンブルク
9	8	4	3	3	スイス
10	11	11	10	10	オーストリア

World Happiness Report年次データを集計

表 G7各国

順位	順位				国名
	24年	23年	22年	21年	
15	13	15	14	14	カナダ
20	19	17	17	17	英国
23	15	16	19	19	米国
24	16	14	13	13	ドイツ
27	21	20	21	21	フランス
41	33	31	28	28	イタリア
51	47	54	56	56	日本

政府は6月21日、政権の重要課題や翌年度予算編成の方向性を示す「経済財政運営と改革の基本方針」、いわゆる骨太の方針を閣議決定した。まず、経済財政政策の方向性として、財政健全化の旗を下さず、将来の経済・財政・社会保障の持続可能性確保のため、2025年度の国と地方を合わせたプライマリー・バランス(PB)の黒字化を目指すことを明記、3年振りにPBの文言が復活した点が注目される。一方、黒字化達成のためにはGDPが実質2%で成長し、歳出を減らしていくことが前提である。骨太には、「社会保障費の伸びを高齢化による増加分に抑えるこれまでの歳出改革の努力を継続する」と明記、薬価改定については、「イノベーションの推進や安定供給確保、国民皆保険の持続可能性を考慮しながら、その具体的な在り方について検討する」との記載にとどめており、今後の社会保障制度や薬価制度改革の議論の行方が注目される。イノベーションについては、製薬業界が期待する創薬力の強化を踏まえた多くの政策項目が盛り込まれており、期待できる内容となっている。

骨太の方針には、持続可能な社会保障制度の構築に向け、能力に応じ全世代が支え合う「全世代型社会保障」構築を重点課題に据え、▽保険給付率と患者負担率のバランスの見える化、▽介護保険制度の利用者負担の基準見直し－等を具体的な項目に掲げ、改革工程に沿った取組みを着実に推進するとした。また、全世代型社会保障の将来的な姿について、国民に分かりやすく情報提供を行う必要性も明記している。医療費・介護費削減につながる取組みであるが、加えて、骨太の方針に明記された「予防・重症化予防・健康づくりの推進」も社会保障制度の持続性の観点から、より一層重要になると考えられる。

表 創薬力の強化等に関する政策項目

主な項目
・ 革新的医薬品候補のFIH試験を実施できる国際競争力ある臨床試験体制の整備
・ 個人識別性のないゲノムデータに関する個人情報保護法上の解釈の明確化
・ 大学病院等の研究開発力の向上に向けた環境整備やAMEDの研究開発支援を通じた研究基盤強化による創薬力の抜本的強化
・ イノベーションの進展を踏まえた医療や医薬品を早期に活用できるよう民間保険の活用も含めた保険外併用療養費制度の在り方の検討
・ ドラッグロス等への対応やプログラム医療機器の実用化促進に向けた薬事上の措置の検討
・ 迅速な保険取扱いの運用を維持した上で、イノベーションの推進や現役世代等の保険料負担に配慮する観点から、費用対効果評価の適用の拡大について検討
・ 後発医薬品業界の理想的な姿を見据え、業界再編も視野に入れた構造改革を促進し、安定供給に係る法的枠組みの整備
・ バイオンミラーの使用促進、更なるスイッチOTC化の推進、薬剤自己負担の見直し
・ 新規抗菌薬開発に対する市場インセンティブにより薬剤耐性菌の治療薬の確保
・ 25度薬価改定は、イノベーションの推進、安定供給確保の必要性、物価上昇など取り巻く環境の変化を踏まえ、国民皆保険の持続可能性を考慮しながら、在り方について検討
・ 創薬AIプラットフォームの整備、医療機器を含むヘルスケア産業、iPS細胞を活用した創薬や再生医療等の研究開発の推進
・ 仮名加工医療情報を用いた研究開発を推進するため、次世代医療基盤法203の利活用を推進
・ リアル処方処方の活用推進に向けた阻害要因の精査、保険者からの個別周知等による認知度向上などの機運醸成を推進

2024年6月21日閣議決定「経済財政運営と改革の基本方針2024～真上げと投資がけん引する成長型経済の実現～」を元に作成

## ビジネスサイト“ウェルネスの空” ブログのご紹介

## Message From Our Business

「ウェルネスの空」では、ウェルネス領域での関連ビジネスを推進する企業様や、健康経営への取り組みに課題を持つ企業様などに向け、新たな発見や解決策につながるヒントをご提供しています。製薬企業・医療機器企業様向けに、2024年度診療報酬改定に関する要点や、営業・マーケティング活動に役立つブログを掲載しております。是非アクセス下さい。

### 5月13日公開

#### ●「健康経営優良法人2024」認定法人が決定！ 大規模、中小規模どちらも認定法人数は過去最高に

日本健康会議は3月11日、第8回目となる「健康経営優良法人2024」を認定しました。ここでは大規模法人、中小規模法人それぞれの認定状況についてご紹介します。

### 6月5日公開

#### ●2024年度診療報酬改定を読み解く～製薬企業が気になるポイント～ 病院編

6月1日から施行された2024年度診療報酬改定、介護報酬との同時改定ということもあり、医療と介護の連携を睨んだ項目も多く、これまでにない膨大な内容となっています。今回、「2024年度診療報酬改定を読み解く」と題し、病院編、開業医編に分け、改定内容を解説します。

### ウェルネスの空



## BS Medical Express No.57

発行日：2024年6月28日

企画編集：塚前 昌利

(日本医薬経営コンサルタント協会 認定登録 医薬経営コンサルタント)

発行部署：株式会社ベルシステム24 第1事業本部 営業企画部

お問合せ：iyaku\_mkt@bell24.co.jp